



園だより 2月

令和3年1月29日
中央区立久松幼稚園
園長 太田 禎子

<http://www.chuo-tky.ed.jp/~hisamatu-kg/>

今年度を振り返って

主任 阿部 良子

新型コロナウイルス感染がいつ終息するだろうと願う日々が続き、一年が経ちました。

今年度を振り返ると、4月より臨時休園、6月に入園式を迎えて分散登園が始まり、安全を第一に考え保育を進めてまいりました。今まで経験したことのない環境の中、どのように子どもたちと生活し、遊びを展開していくか、一つ一つ試行錯誤し話し合いを重ねてきました。その中で、子どもたちがやりたい遊びを主体的に見付け遊ぶ姿や教師が用意した環境で思いきりの笑顔で力いっぱい遊ぶ子どもたちの姿に何度も励まされてきました。夏休みが明け、9月下旬よりお弁当が始まりました。会食においてはさらに課題は多く、感染対策や環境構成について検討を重ねました。保護者の方々の御協力を得て作成した感染防止パネルはいろいろな場面で活躍しています。

例年、園全体で行ってきた行事（なかよしスポーツデー、わくわく発表会、地域巡り等）も、一つ一つ考え直し、どのような活動内容、方法が子どもたちにとって安全かつ学年に応じたねらいが達成できるかを念頭に実践して参りました。これらの活動も保護者の方々と地域の方々の御協力により無事に終えることができました。

一方で、例年ならば、異年齢児との交流、小学校や保育園との交流、地域の方々との交流等をし、いろいろな方と触れ合う機会を意図的に設けてきましたが、今年度はコロナ禍で実現が難しいものが多くありました。その中でも、少しでも関わりがもてないか、間接的にも気持ちが伝わる方法はないかと考えてきました。教師が、保育の中で他学年の姿や様子を伝え日頃から意識できるようにしたり、小学校の先生と連携をとりながら交流方法を考えたり、久松児童公園に遊びにきている保育園さんに挨拶をしたり、地域の方々からみんなが愛されていることを伝えたりしてきました。少しでも子どもたちに届いているといいなと思います。

改めて、今年度教育活動を進めることができたのも保護者の方々、地域の方々の御理解、御協力があり行うことができました。教職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。今年度の成果、課題を生かし、来年度に向けて計画を進めていきたいと思えます。三学期も残り二ヶ月。元気いっぱいみんなでご過ごしたいと思えます。

【今月のねらい】

<さくら・もも・ふじ組>

- 自分なりのイメージをもちながら、学級のみんと一緒に動いたり、言葉を言ったりして表現することを楽しむ。
- 幼稚園生活の流れが分かり、自分でできることや気付いたことを自分でしようとする。

<うめ・あんず組>

- 友達と意を出して遊ぶ楽しさを感じながら、遊びを進めようとする。
- 学級のみんと一緒にすることに期待をもち、つながりを感じる。
- 進級に期待をもち、生活に必要なことに自分から取り組もうとする。

<まつ・たけ組>

- 自分の力を発揮したり、互いのよさを感じたりしながら活動を進めようとする。
- 学級の課題を受け止め、みんなで協力してやり遂げた充実感を味わう。
- 修了までの見通しをもち、生活に必要なことを意識しながら進めようとする。

2 月 行 事 予 定

日	曜	行 事 予 定
1	月	
2	火	豆まき、体重測定（まつ・たけ組）
3	水	※弁当あり
4	木	体重測定（うめ・あんず組） ※午前保育
5	金	体重測定（さくら・もも組） 安全指導
6	土	
7	日	
8	月	体重測定（ふじ組）
9	火	
10	水	
11	木	建国記念の日
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	誕生会
17	水	
18	木	徒歩遠足（まつ・たけ組）
19	金	避難訓練
20	土	
21	日	
22	月	クリーンデー
23	火	天皇誕生日
24	水	
25	木	徒歩遠足（うめ・あんず組）
26	金	ありがとうの会 ※年少組、年中組 午前保育
27	土	
28	日	

<園長相談日（24日）>
 園長に相談したいことがありましたら、お気軽にお声掛けください。
 事前にお申し込みください。
 9：30～（20分程度）

< 3月の主な予定 >

- * 3月 2日（火） お別れ会
- * 3月 3日（水） ひなまつり
- * 3月 8日（月） 誕生会
- * 3月 9日（火） 開園記念日（学級でお祝いをします）
- * 3月12日（金） 徒歩遠足（年少組）
- * 3月16日（火） 弁当終（年長組）
- * 3月18日（木） 修了式
- * 3月23日（火） 弁当終（年少・年中組）
- * 3月25日（木） 第3学期終業式
- * 3月26日（金） 春季休業日始

今年度、日本赤十字社より、保護者の皆様が長年にわたり
 1円玉募金を行い、赤十字社事業の進展に貢献されたとして、感謝状が贈呈されました。



お誕生日おめでとうございます



お知らせ

○体重測定 2日 (火) まつ・たけ組 4日 (木) うめ・あんず組
5日 (金) さくら・もも 8日 (月) ふじ組

体重測定・・・子どもたちが、自分で脱ぎ着しやすい服装で登園してください。

○豆まき 2日 (火)

幼稚園のみんなで豆まきをして、病気や災害を追い払い、幸せを願います。

○2月生まれ誕生会 16日 (火)

年長組 場所：体育館 時間：10：40～11：15

うめ組 場所：遊戯室 時間：10：15～10：35

あんず組 場所：遊戯室 時間：9：15～9：35

○徒歩遠足 18日 (木) まつ・たけ組 25日 (木) うめ・あんず組

(場所) 浜町公園 (雨天中止)

詳細は後日お知らせします。持ち物は「幼稚園のしおり」を御確認ください。

○ありがとうの会 26日 (金) <場所>ランチルーム

年少組は11：30・年中組は11：40降園となります。

※3月のお別れ会に向けて、年中組が中心となって準備を進めていきます。



3歳児「お正月遊びをとおして～！」

冬休みの間に、こま回しやカードゲーム、かるたとりなどを経験した様子の子どもたちは、幼稚園でも教師や友達と一緒に遊ぶことを楽しむようになりました。「いっしょにやろうー」「みてみてー！」「まわったったよ！」「できるようになったよ」など、たくさんの声が出るようになりました。

こま回しではこまの上に色を付けた紙を乗せて回す事で、いろいろな色に見える面白さを知り、何度も塗り重ねながら、回っているこまの上にその紙を乗せてみたり、坂道を転がしてフープの輪に入るようにしてみたり、皿のせ回しをしたりして、繰り返し遊ぶ楽しさや、何度もやるとできるようになる面白さを味わっています。他にも、自分で作ったビニール袋の凧揚げを外で何度も走ってとばし「かぜってすごい！」と感じていたり、風船羽根つきや紅白玉を使った的当て、箱のだるま落としなどをしたりして、お正月ならではの遊びをたくさんしました。

3歳ならではのこの時期に、季節ならではの遊びをたくさんすることで、いろいろな気付きやできるようになる喜びを感じ、子どもたちは遊びの中でたくさん成長しています。

人との関わりを大切にしながら、幼稚園ならではの経験ができるように2月もみんなでたくさん遊びます！

ふじ組担任 小嶋 順子

4歳児「友達と一緒に、みんなと一緒に」

3学期が始まり、様々なお正月遊びを楽しんでいました。「まきっこ、よーいどん！」「〇〇くん、一緒に羽根付きしよう」「次は〇〇ちゃんの番だよ！」お正月遊びを通して、いろいろな友達と関わり、友達と一緒に遊ぶ楽しさ、順番やルールを守って遊ぶ面白さを感じている子どもたちです。

学級活動では、鈴、カスタネット、タンバリン、トライアングルと、いろいろな楽器に触れています。好きな遊びの中でも「素敵なお音がするね」「先生、曲かけたい！」と音楽に合わせて鳴らすことを繰り返し楽しんでいました。徐々に教師の合図を聞いて、同じ楽器の友達と一緒に鳴らしてみたりすると、「なんだかコンサートみたい！」とわくわくした様子も見られました。同時に、「こうやって鳴らす方が綺麗に聞こえる気がする！」「みんなで揃うと気持ちいいね」と気付いたことを言葉にし、「みんなで一緒にしよう」という気持ちをもとうとしています。子どもたちの気付きに共感しながら、みんなで力を合わせて取り組む楽しさにつなげていきたいと思います。

あんず組担任 田邊 彩子

5歳児「自分なりの目標をもって」

年長組の子どもたちは、投げゴマに挑戦しています。回せるようになるのはそう簡単ではありません。すぐにはできなくても、諦めずに挑戦することが必要です。これまでの、縄跳びやフラフープ、リレーなどの経験から、諦めずに頑張ることで、できるようになったり上達したりして、うれしい気持ちや達成感を味わってきました。その経験が、投げゴマにも生かされ、繰り返し取り組む姿につながっています。また、回すことができるようになると、『お盆の上で回す』『キノコ回し（逆さに回す）』『得点的に狙う』など、自分なりにめあてをもち、取り組んでいます。コツを掴み、回せるようになったときには、「やったあ」「回ったよ！」と、本当にうれしそうな表情が見られます。

また、投げゴマの他にも、「剣玉を2回連続で乗せられたよ。」「あやとりでホウキができるように頑張る！」「グーチョキパー鬼ごっこで一度もタッチされないで逃げられたよ！」など、いろいろなことに挑戦したり、繰り返し取り組んだりしたことで、めあてを達成できた喜びや充実感を味わっています。

このような一人一人の頑張りには、友達から受けた刺激や励ましが大きな力になっています。自分からやってみようとする気持ち、友達のよさや頑張りを感じる気持ちを大切に、それぞれが自分の成長を感じられるようにしたいと思います。

まつ組担任 正木 絢子